



月刊

Re:ホーム新聞

保存版



「おっちゃんがすぐお湯出したるでな。待ってよ。」「もう水シャワーしたで。」「……………」

給湯器を交換するなら、今がよい。

「まだ使える」が、冬まで続くとは限らない。

「汗、流したいなあ」

外から帰ったら、まずはシャワー。子どもが外で遊べば、着替える前にひと浴び。庭仕事や草刈りのあとにも、汗をさっぱり流したくなる。

まだまだ暑さの続くこの時期。家族が一日に何度も

お風呂やシャワーを使っているご家庭も多いのではないだろうか。

給湯器というと、寒い冬に活躍する設備という印象がある。しかし、汗を流す機会の多い今も、私たちの暮らしを休むことなく支えている。

まだ暑さの残るこの時期に、給湯器やお風呂の話は少し早いように感じるかもしれないが、実は寒くなる

前の今こそ、入れ替えを考えるにはちょうどよい。

壊れても、すぐ替えられない

給湯器は壊れてから交換しようとしても、必ずすぐに工事ができるとは限らない。機器の在庫や設置場所、配管の状態によっては、商品の手配に時間を要したり追加の工事が必要になることもある。

条件がそろえば一日で交換できる場合もあるが、すべての家が同じように進むわけではない。たった一日、お湯が使えないだけでも、炊事や洗面、入浴への影響は大きい。

汗をかいた日に自宅でシャワーを浴びられない。家族の人数に合った湯量はどれくらいか。今より省エネ性の高い機種にするのか。給湯器だけを替えるのか。それとも、浴室の寒さや掃除のしにくさ、段差まで一緒に解消するのか。

まだ使えている今なら、価格だけで決めず、これからの暮らしに合うものを落ち着いて選ぶことができる。

給湯器に小さな変化がないか

まずは、わが家の給湯器を一度見てみてほしい。

それだけでも十分に不便である。

給湯器に合わせ浴室もリノベ

さらに、給湯器の交換をきっかけに、古くなった浴室も一緒に入れ替えられる方は少なくない。

浴室のリノベには、解体、配管、組み立て、内装など、いくつもの工程がある。工事内容によっては、二週間以上、自宅のお風呂を使えないこともある。

もちろん、今の時期でもお風呂に入れないのはつらい。むしろ汗をかく季節だからこそ、毎日さっぱりしたい。それでも真冬の丹後とは事情が違う。「凍てつくようなあの寒さ」のなか、



設置されてから何年たっているのか。以前よりお湯になるまで時間がかかる。温度が安定しない。時々エラーが出る。運転中の音



家族そろって銭湯へ出かけるのは、それだけでもひと苦勞である。小さなお子様や高齢の方がおられれば、なおさらだ。家では冷たい水しか使えない。そんな数日を過ごすことを考えれば、今の時期の方が工事中の負担を抑えやすい。家族の予定に合わせて日程を組みやすいことも今から動く利点の一つである。

何より、壊れてから慌てて交換する場合は、機種や機能をじっくり比べる余裕がなくなってしまう。

大きく変わった。そんな小さな変化はないだろうか。

給湯器は、毎日使っているのに、壊れるまで意識されにくい設備である。

だからこそ、汗を流すたびにお湯のありがたさを感じる今、一度これからのことを考えてみる。

今、給湯器やお風呂の話をするのは、決して早くない。

寒い丹後の冬を安心して迎えるためには、むしろ今こそ、ちょうどよい時期なのである。

限定 3台

給湯器交換キャンペーン

エコキュート

本体特別価格

CORONA CHP-372AZ2/4グレード'370L

本体価格 **39.4万円**

メーカー小売価格 1,126,000円より **65% OFF**

※既存機種の撤去・配管・電気工事など付帯工事費は別途必要です

壊れてから慌てる前に、まだ使っている今こそ、給湯器の見直しを!

まずは現地確認・お見積りからお気軽にご相談ください

企画・発行

愛着を、住まいにも。

住まいのトミタ

〒629-2503 京都府京丹後市大宮町周枳1954-1

TEL 0772-64-3531 FAX 0772-64-3485

0120-046-855

受付 9:00~17:00 休/水曜

住まいのトミタ

検索

社長コラム President's Column



代表 冨田広樹

暮らしの現場から

Notes From Home



この家、あと何年住めるんだろう。

～ご家族を送り出したあと、ふと考える「住まいのこれから」～

Q 一番最初にリフォームする
なら、どこがいいですか？

リフォームを考えるにあたって、「キッチンが古くなったから」「お風呂が寒いから」など、水まわり設備の入れ替えから考え始める方が多いかもしれ

家族が一番長く過ごすリビング

リフォームを考えるに、リノベーションを考えると、毎日の家事や入浴のストレスを無くすことはとても大切です。でも、あえて持論をお伝えするならば、私のお勧めはリビングのリノベーションです。

理由は「家族が一番長く過ごす場所」だからです。長く居る場所こそ、一番はじめにお考えになられてはいかがでしょうか？

例えば、リビングの窓をペアガラスや断熱性の高いものに変えると、冷暖房の効きや日射への暑さ感が一気に変わります。また従来の土壁のおうちは、土壁が断熱と考えられて

お盆には、帰省されたご家族とにぎやかな時間を過ごすされた方も多かったと思います。みなさんが帰られ、いつもの暮らしに戻った今。ふと「この家で、あと何年暮らすんだろう」と考えることはないでしょうか。二階はほとんど使わなくなった。庭の手入れも前より大変になった。



玄関の段差や寒いお風呂など、少しずつ負担に感じるようになることもあります。だからといって、すぐに大きなリノベーション、この家をどうするか決めたりする必要はありません。長く暮らすために、使う場所だけを整える。生活を一階にまとめる。寒さや段差を解消する。住まなくなったときのことを家族で話しておく。できることはいろいろあります。大切なのは、困ってから慌てて考えるのではなく、元気に暮らしている今のうちに、「この家で、これからどう暮らしていこうか」と、少し考えてみる。長く暮らしてきた家だからこそ、これから先も、その時々暮らしに合わせながら付き合っていくといいですね。

<暮らしやすさは、小さな工夫から>

玄関に
手すりを一本

靴の脱ぎ履きや上がり框の上り下り、毎日使う場所だからこそ少しでも楽に。

冬のお風呂を
もう少しあたたかく

内窓や浴室暖房など、今の風呂を活かしながら寒さをやわらげる方法もあります。

段差や扉を
使いやすく

段差をなくしたり、引き戸に替えたり。「ちょっと不便」を減らすこともできます。

大きなリノベだけでなく、小さな困りごとの解消もお手伝いしています。ご相談ください。

明るさと風通し
を取り入れる

またこれは経験上の話ですが、せっかくの南面が押し入れなどでふさがった居間(リビング)をよくみかけます。そこに大きな窓を設置して、昼間は電気をつけず自然の光で過ごせるようにリフォームすることがよくあるので



すが、とても喜ばれます。「明るくなったし、すこく風も通るようになった」そんな声をお聞きするととても嬉しく思います。

家族みんなが長く居る場所だからこそ、みんなが喜べるリフォームになる。リビング(居間)は、そんな場所だと思います。暮らしも家族も「風通しよく。」大切なことです！

編集後記 「父の声より、ポケモン。」

マネージャー
冨田健吾

最近、朝起きたら体を動かすようにしています。子どもたちにも声をかけるのですが、下の子はなかなか乗ってこない。ところが、ポケモンが先導してくれる体操動画に変えた瞬間、進んで参加するようになりました。恐るべしポケモン効果。気づけば動きもなかなか様になってきて、三人並んで体操する朝の時間がちょっとお気に入りです。ラジオ体操もいいけど、子どもをその気にさせるなら、どうやらポケモンには敵いません(笑)

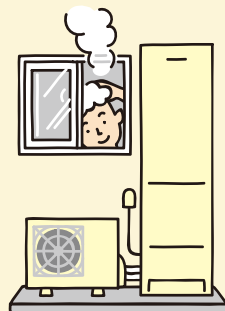


おトクに活用する！

補助金情報



「ウチの給湯器もそろそろ…」給湯器省エネ2026事業



壊れるまでそのままいいやとおもわれがちな給湯器ですが、設置からおよそ10年たっていると突然故障してしまうこともあります。

最近の省エネ型(エコキュートなど)に交換すると、毎月の光熱費が下がるだけでなく、国からの補助金がでます!「ウチのそろそろ替え時かな?」と気になった方は一度ご相談ください。



Re:ホーム サイトOPEN

<https://t-tomita.jp/rehome/>

トミタリフォームの特徴と参考価格等をご案内しています。



愛着を、住まいにも。

住まいのトミタ

☎0120-046-855

受付 9:00~17:00 休/水曜

〒629-2503 京都府京丹后市大宮町周枳1954-1 TEL 0772-64-3531 FAX 0772-64-3485

二級建築士事務所 (08B) 第00832号

建設業許可 京都府知事(般-3)第22729号 宅地建物取引業免許証 京都府知事(8)第9388号